

おおみなみ



令和2年6月1日学校だより No.3

児童数 571名



「当たり前の日常に感謝」

校長 檜垣 盛喜

「学校再開」子供たちも保護者の方も私たち教職員も、みんながこの時を待っていたと思います。約2ヶ月（昨年度からだ3ヶ月）、外出したいけど出かけられない、友達と話したい、遊びたいけど会うことができないなど、多くのことを辛抱しなければならない日々の中で、自分を律し、それぞれ課題に向けて計画を立てながら予定を進めてきたことは、子供たちの力にもなっていることだと思います。ご家庭の様々なご協力に感謝いたします。ありがとうございました。

緊急事態宣言が解除され、学校が再開されることになりましたが、新型コロナウイルス感染症の拡大防止や休業明けの心身への配慮の視点から、段階的に再開することになりました。分散登校による授業実施や午前授業など、すぐには日常には戻ることができませんが、ご理解ご協力のほどよろしくお願いします。

いち早く学校が再開された地域の報道の中で、「友達と話をしたり遊んだりできて楽しい。」「早く学校に行きたかった。」など、子供たちがキラキラした目で話している様子を目にしました。大南の子供たちも同じだと思います。今回の臨時休業を通して、学校で友達と一緒に勉強したり遊んだりできる当たり前の日常を過ごすことができることは、本当に幸せなことなのだなと思いました。当たり前の日常に感謝の気持ちをもつことも大事なことだと思います。ある心理学者が研究の中で2つのグループのうちの1グループに「ちょっとしたことでいいので、毎日、感謝できることを5つ書いてもらう」という実験をしたそうです。感謝できることを考えたグループは、人生をもっと肯定的に考えるようになり、幸福感が高くなり、ポジティブでエネルギッシュな日々を過ごすようになったそうです。人に対してももっと優しくできるようになり、手伝いを積極的に申し出るようになったということです。「当たり前の日々に感謝」そのような気持ちで日々の生活を過ごしていきたいものです。

6月の生活目標

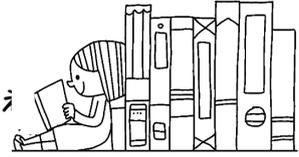
きまりを守って安全に生活しよう

『食物は体の糧、読書は心の糧』

学校図書館部

本校では1年間を通して朝読書に取り組んでいます。また、今年度は感染症予防対策を行った図書室利用を行います。

◆本となかよし週間◆ 期間：6月29日(月)～7月3日(金) 本の貸し出し冊数：3冊まで



『食物は体の糧、読書は心の糧』という西洋の名言がありますが、良い本を読むことは、人間らしく温かい豊かな心を育てる上で、とても大切です。

本校では、朝の時間や図書の時間などを利用して、じっくり本を読む習慣をつける取り組みを行っています。全校児童が共

『子供たちの心を大切にしながら』

生活指導部

長い休業期間を終え、学校生活が始まりました。友達に会うことや勉強が楽しみな子もいるでしょう、反面、たくさんの人に会うのが心配な子もいるでしょう。いろんな思いの中、学校はゆっくりとスタートしていきます。学習も大事ですが、新型コロナウイルス感染防止のためにやらないといけないことをまず実行します。

初めは、子供たちを必要以上に急かしたり、煽ったりしないようにしたいものです。また、怖いことは、人への偏見と差別です。感染者や症状のある人、また医療関係者等仕事の種類などで、偏見や差別が起こることは、絶対にあってはいけないことです。周りの大人の発言が良い影響を与えられるようにしたいものです。

まずは、生活のリズムを学校に合わせていくことから、スタートしましょう。睡眠と栄養で抵抗力をつけることは、感染を予防することにつながります。

学校では、子供たちにアンケートをとります。休業中の事、また今の気持ちなどを書いてもらう予定です。もし気になることがあれば、学校もご家庭も早めに情報を出し合い、子供たちを見守っていきま

6月の行事予定

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
	分散登校 特2	分散登校 特2	分散登校 特2	分散登校 特2	分散登校 特2	
7	8	9	10	11	12	13
	分散登校 特3	分散登校 安全指導 避難訓練 特3	分散登校 特2	分散登校 特3	分散登校 特3	
14	15	16	17	18	19	20
	全校朝会 午前授業 給食始	午前授業	午前授業	午前授業	午前授業	
21	22	23	24	25	26	27
	5・6年保護者会	3・4年保護者会		1・2年保護者会		
28	29	30				
	全校朝会 本となかよし週間 委員会	一年生を迎える会				